



町民文芸

短歌

戦没者追悼式の白菊^{はな}もらい
仏壇^{はな}にあげて亡^{おに}兄^いらを偲^{しの}ぶ

北野津 宮本 末秋

立神の鯰は千年夢を観る
醒^さむるや北の竜と化身^{かみ}すかな

北野津 井田 道寛

トンネルを出れば視界の広がりて

阿蘇の噴煙令和初日に

西野津 古崎スエノ

晩春の花びら散らす窓際の

夕陽傾く春惜しむ

西野津 古崎 栄子

平成の静けさ中にサラサラと

令和の風の鎮守の社

南鹿野 尾崎 京子

しゃぶしゃぶを小気味好く喰う孫たちと

共に過ごした至福の時間

西上宮 村内 一誠

宿根草律儀なものよ季節をば

忘る事なく目を樂します

吉 本 橋村 正之

空映し蒼く澄みたり清らかに

正義の女^{ひと}の憂いし海は

吉 本 高瀬 道昭

同窓会八十路を祝ふ宴席は

話に花の咲きて賑はふ

吉 本 高橋 澄子

緑葉の影で咲いたか紅椿

風の仕業か大地飾りし

上鹿島 前村 俊子

平成の平和な時代有り難う

令和に引き継げ平和を守れ

東上宮 O H

俳句

うらうらと日和つづきや揚げ雲雀^{ひばり}

北野津 宮本 末秋

前世は青蜥蜴^{あをとかげ}なりアイシヤドウ

北野津 井田 道寛

つじ咲く娘^{むすめ}に会いたくてまわり道

西野津 古崎スエノ

初夏の味友より届くアサリ貝

南鹿野 尾崎 京子

花一つ空を見上げて追つてをり

町 香山菊童子

夏近し奥山高き空若葉

西野津 古崎 栄子

退院の主迎^{あそ}ふや躑躅^{つづじ}咲く

吉 本 高橋 澄子

享年の若きを嘆く兄の遺句

西上宮 村内 一誠

冷やこ主役となりてすまし顔

上鹿島 前村 俊子

晩春の花散る庭に立夏来りぬ

東上宮 O H

投稿について

- ・ 楷書で記入し、漢字には全て読みがなをふって投稿してください。
- ・ 内容確認する場合がありますので電話番号を明記してください。
- ・ 毎月8日必着

※遅れて投稿された場合掲載できない場合があります。あらかじめご了承ください。

投稿先

〒869-4814 氷川町島地642番地
企画財政課 企画係 ☎52・5850

漱石と家族と「漱石山房の人々」

（手探りで）^{デルニエ} Dennier ^{メモアール} Memoir

法道寺 本田 花風

大江健三郎によると、漱石文学は、漱石が生きた「明治の精神」であるとし、その理由に、明治天皇が崩御のところで、「心」の最終2章に書かれた「夏の暑い盛りに明治天皇が崩御になりました。その時私は明治の精神が天皇に始まつて天皇に終わったような気がしました。最も強く明治の影響を受けた私どもが、その後生き残っているのは必竟時勢遅れだという感じが烈しく私の胸を打ちました。（中略）私は妻に向かつてもし自分が殉死するならば、明治の精神に殉死するつもりだと答えました。若い僕は、漱石にも国家主義的なところがあるのかと反発した。

しかし今回、注意深く読み返すと、違ったものに読めました。自分が生きた明治という時代の「人間の精神」を「明治の精神」といつているのだと。天皇や大日本帝国ではなく、明治の人々の精神が、今までの日本の歴史の中で特別なものだと言いたいのだと。つまり漱石自身の精神をふくめて。「心」は「時代の精神」というものがある、とはつきり表現した作品だと思います。漱石四十七歳、死去する二年前。「心」は高校の国語の教科書にも載っている教材です。

新着図書

一般書	児童書
ふたたび蝉の声 内村 光良／著	ウィリーのぼうけん マーガレット・W・ブラウン／作
トリニティ 窪 美澄／著	ともくんのうち おおはし えみこ／作
超シルバー川柳 河出書房新社ほか／編	えらいこっちゃんのいちねんせい かさい まり／文
自然農法入門 農文教プロダクション／編	竜之介先生、走る！ 片野 ゆか／作
写真集 平成を歩まれて 宮内庁／監	1分えほん これよんで！ ポプラ社／出版

開館時間

平 日 10時～18時
木 曜 10時～20時
土日曜 10時～17時

休館日

月曜・祝日
※詳しくはスタッフに
お尋ねください。

紫陽花が綺麗な花を咲かせる季節になりました。この時期は雨が多く室内で過ごす機会も増えますよね。そんな時、しとしとと降り注ぐ雨音を聞きながらお気に入りの一冊でゆっくり読書を楽しんでみませんか？

八火図書館では、子どもから大人まで楽しめるいろいろなジャンルの本を取り揃えています。話題の作品から懐かしい名作まで…きつと皆さんの心をくすぐる一冊と出会えるはずですよ。



八火図書館だより

【お問い合わせ先】 八火図書館 ☎62-3489 <http://www.hikawa-lib.jp/info/hakka/>

ロアッソ熊本を応援しよう！

ロアッソ熊本と自治体や地域住民が交流を通してまちづくりやまちおこしを応援する“火の国もりあげタイ！”に氷川町が選定されました。

9月には氷川町の冠試合「タウンデー」の開催や応援ツアーなども予定しています。

『1年でのJ2復帰』に向けて一緒に応援しましょう。

roasso
kumamoto

氷川町担当選手



©AC KUMAMOTO

くろき こうへい
黒木 晃平 選手

ポジション：MF
背番号：2
出身：大津町



©AC KUMAMOTO

おがさわら けいすけ
小笠原 佳祐 選手

ポジション：DF
背番号：3
出身：山口県



©AC KUMAMOTO

なかやま ゆうと
中山 雄登 選手

ポジション：MF
背番号：27
出身：広島県



©AC KUMAMOTO

おかもと ともたか
岡本 知剛 選手

ポジション：MF
背番号：31
出身：広島県



©AC KUMAMOTO

うちやま けい
内山 圭 選手

ポジション：GK
背番号：35
出身：神奈川県

【お問い合わせ先】 企画財政課 企画係 ☎52-5850